

# トルコ・ボンド・オープン (年1回決算型)

## 運用報告書(全体版) 第13期

(決算日 2025年11月25日)  
(作成対象期間 2024年11月23日～2025年11月25日)

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあざかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、トルコ・リラ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2013年8月5日～2028年11月22日	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	トルコ・ボンド・マザーファンドの受益証券
	トルコ・ボンド・マザーファンド	トルコ・リラ建債券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

### 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先 (センター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			JPモルガン GB I-EM トルコ(円換算)		公社債組入比率	純資産額
	(分配落)	税分	込み金	期騰落率	(参考指数)		
9期末(2021年11月22日)	円 3,168	円 0	% △ 24.5	3,804	% △ 25.4	% 90.2	百万円 877
10期末(2022年11月22日)	3,362	0	6.1	4,328	13.8	88.2	944
11期末(2023年11月22日)	2,114	0	△ 37.1	2,065	△ 52.3	84.4	371
12期末(2024年11月22日)	2,256	0	6.7	2,268	9.8	94.5	338
13期末(2025年11月25日)	2,367	0	4.9	2,413	6.4	95.6	346

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPモルガン GB I-EM トルコ(円換算)は、JPモルガン GB I-EM トルコ(トルコ・リラベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。JPモルガン GB I-EM トルコ(トルコ・リラベース)は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指標は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

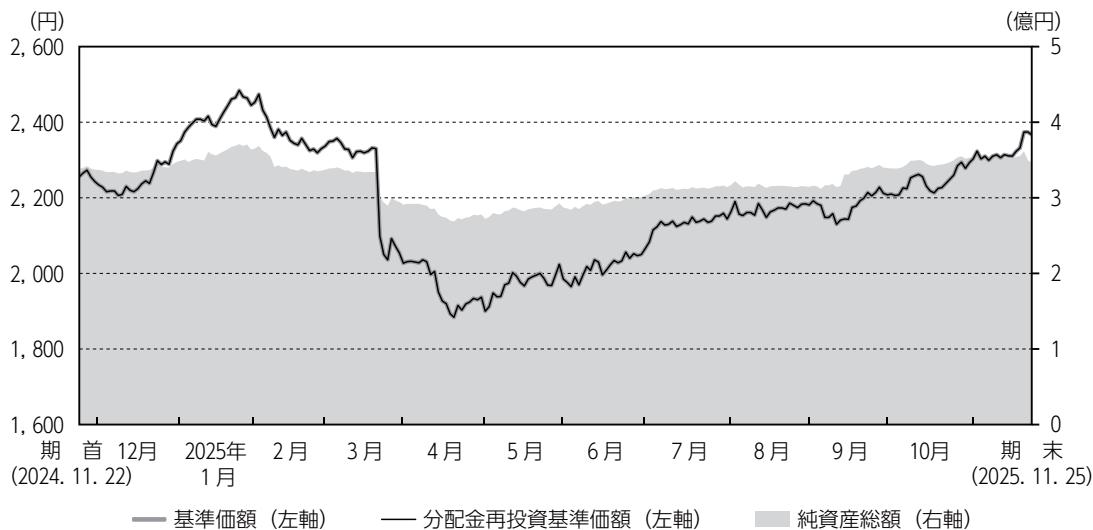
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。



# 運用経過

## 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

\*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

## ■基準価額・騰落率

期首：2,256円

期末：2,367円 (分配金 0 円)

騰落率：4.9% (分配金込み)

## ■基準価額の主な変動要因

トルコ・リラの対円での下落（円高）はマイナス要因となりましたが、投資している債券からの利息収入がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

トルコ・ボンド・オープン（年1回決算型）

年 月 日	基 準 價 額		J P モルガン G B I - E M トルコ (円換算)		公 組 入 比 債 率
		騰 落 率	(参考指數)	騰 落 率	
(期 首) 2024年11月22日	円 2, 256	% —	2, 268	% —	% 94.5
11月末	2, 234	△ 1.0	2, 238	△ 1.3	94.2
12月末	2, 351	4.2	2, 353	3.7	92.6
2025年1月末	2, 453	8.7	2, 459	8.4	91.7
2月末	2, 337	3.6	2, 341	3.2	92.2
3月末	2, 027	△ 10.2	2, 040	△ 10.0	89.6
4月末	1, 900	△ 15.8	1, 914	△ 15.6	90.3
5月末	1, 985	△ 12.0	2, 016	△ 11.1	94.7
6月末	2, 066	△ 8.4	2, 101	△ 7.3	93.8
7月末	2, 164	△ 4.1	2, 202	△ 2.9	92.8
8月末	2, 181	△ 3.3	2, 221	△ 2.1	91.3
9月末	2, 208	△ 2.1	2, 249	△ 0.8	89.6
10月末	2, 303	2.1	2, 348	3.5	91.6
(期 末) 2025年11月25日	2, 367	4.9	2, 413	6.4	95.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2024.11.23～2025.11.25)

### ■トルコ債券市況

トルコ債券金利は、短期年限の金利が低下（債券価格は上昇）した一方で、中長期年限の金利は上昇（債券価格は下落）しました。

トルコ債券市場では、トルコ中央銀行が2024年12月以降に利下げを実施したこと、当成期首から2025年1月末にかけて金利は低下しました。2月から金利は方向感に欠ける動きとなりましたが、次回の大統領選挙における野党の有力候補と目されていたイスタンブール市長が3月に拘束されたことを受け、海外投資家がトルコ金融市場から資金を引き揚げる動きが強まり、金利は急上昇しました。トルコ中央銀行が4月に利上げを実施するなど為替相場の安定に努め、インフレ率の低下が続いたため、7月から利下げが再開されるとの期待が高まり、金利は低下しました。7月以降は連続で利下げが実施されましたが、当成期末にかけて金利は方向感に欠ける動きとなりました。

### ■為替相場

トルコ・リラ円為替相場は下落しました。

トルコ・リラ為替相場は、トルコ当局による実質的な為替介入の下、対米ドルで緩やかに下落するよう誘導されました。米ドル円は、米国による関税政策を受けたリスク回避姿勢の強まりから下落する場面もありましたが、関税政策に対する過度な懸念の後退や自民党総裁選挙における高市氏の勝利などを受けて上昇（円安）しました。当成期では、米ドルの対円での上昇よりもトルコ・リラの対米ドルでの下落の方が大きく、トルコ・リラは対円で下落しました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、「トルコ・ボンド・マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

### ■トルコ・ボンド・マザーファンド

トルコ・リラ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、トルコ・リラ建ての国債を中心に投資

する予定です。ポートフォリオの修正デュレーションについては、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

## ポートフォリオについて

(2024.11.23～2025.11.25)

### ■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「トルコ・ボンド・マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

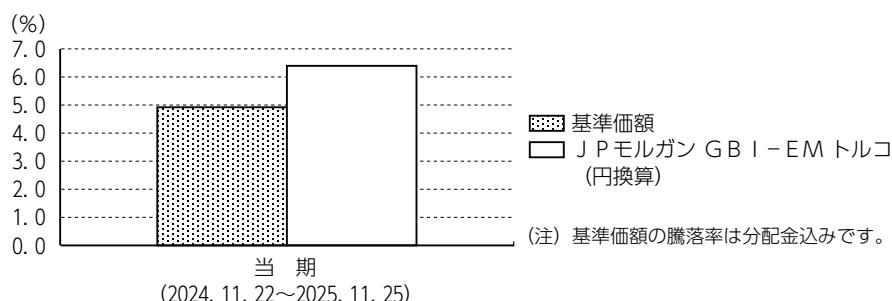
### ■トルコ・ボンド・マザーファンド

基本的な商品性格に基づき、トルコ・リラ建ての国債を中心に投資しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

当成期は、経費控除後の配当等収益が少額だったため、収益分配を見送させていただきました。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項目	当期	
	2024年11月23日 ～2025年11月25日	
<b>当期分配金（税込み）（円）</b>	—	
対基準価額比率（%）	—	
当期の収益（円）	—	
当期の収益以外（円）	—	
翌期繰越分配対象額（円）		1,781

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計算上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはございません。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、「トルコ・ボンド・マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

### ■トルコ・ボンド・マザーファンド

トルコ・リラ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、トルコ・リラ建ての国債を中心に投資する予定です。ポートフォリオの修正デュレーションについては、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

## 1万口当たりの費用の明細

項目	当期 (2024.11.23～2025.11.25)		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	33円	1.488%	信託報酬=当成期中の平均基準価額×信託報酬率 当成期中の平均基準価額は2,186円です。
(投信会社)	(15)	(0.667)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販売会社)	(17)	(0.777)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(1)	(0.044)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料=当成期中の売買委託手数料／当成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税=当成期中の有価証券取引税／当成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	3	0.142	その他費用=当成期中のその他費用／当成期中の平均受益権口数
(保管費用)	(3)	(0.134)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合計	36	1.630	

(注1) 当成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

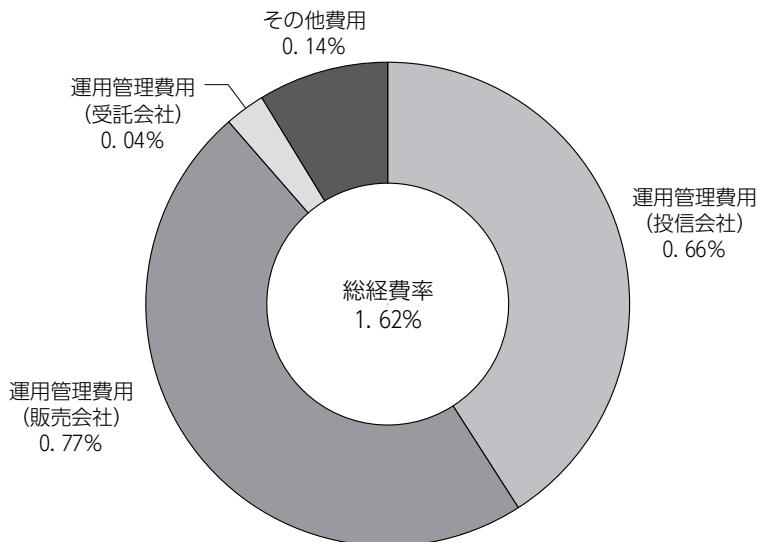
(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を当成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入しています。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

### ■総経費率

当座成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.62%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

# トルコ・ボンド・オープン（年1回決算型）

## ■売買および取引の状況

### 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2024年11月23日から2025年11月25日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
トルコ・ボンド・マザーファンド	千口	千円	千口	千円

189,334 71,018 221,620 86,318

(注) 単位未満は切捨て。

## ■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

## ■組入資産明細表

### 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
トルコ・ボンド・マザーファンド	千口	千口	千円

876,683 844,398 344,430

(注) 単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2025年11月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
トルコ・ボンド・マザーファンド	千円	%
コール・ローン等、その他	344,430	94.9
投資信託財産総額	18,628	5.1
	363,058	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月25日における邦貨換算レートは、1トルコ・リラ=3.696円です。

(注3) トルコ・ボンド・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(2,416,352千円)の投資信託財産総額(2,431,391千円)に対する比率は、99.4%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年11月25日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	363,058,956円
コール・ローン等	5,225,949
トルコ・ボンド・マザーファンド(評価額)	344,430,017
未収入金	13,402,990
(B)負債	16,266,399
未払解約金	13,818,608
未払信託報酬	2,434,256
その他未払費用	13,535
(C)純資産総額(A-B)	346,792,557
元本	1,465,319,217
次期繰越損益金	△
(D)受益権総口数	1,118,526,660
1万口当たり基準価額(C/D)	1,465,319,217円 2,367円

\*期首における元本額は1,499,731,007円、当作成期間中ににおける追加設定元本額は430,509,543円、同解約元本額は464,921,333円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は2,367円です。

\*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,118,526,660円です。

## ■損益の状況

当期 自2024年11月23日 至2025年11月25日

項 目	当 期
(A)配当等収益	17,682円
受取利息	17,682
(B)有価証券売買損益	23,065,371
売買益	27,372,493
売買損	△ 4,307,122
(C)信託報酬等	4,824,335
(D)当期損益金(A+B+C)	18,258,718
(E)前期繰越損益金	99,193,099
(F)追加信託差損益金	1,037,592,279
(配当等相当額)	( 261,045,917)
(売買損益相当額)	(△ 1,298,638,196)
(G)合計(D+E+F)	1,118,526,660
次期繰越損益金(G)	△ 1,118,526,660
追加信託差損益金	△ 1,037,592,279
(配当等相当額)	( 261,045,917)
(売買損益相当額)	(△ 1,298,638,196)
分配準備積立金	36,183
繰越損益金	△ 80,970,564

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

(注4) 投資信託財産(親投資信託)の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するための要する費用:125,919円(未監査)

### ■収益分配金の計算過程（総額）

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	13,823円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	261,045,917
(d) 分配準備積立金	22,360
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	261,082,100
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	261,082,100
(h) 受益権総口数	1,465,319,217□

### 《お知らせ》

#### ■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。（下線部を変更）

##### <変更前>

###### （運用報告書に記載すべき事項の提供）

- ① 委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める運用報告書の交付に代えて、運用報告書に記載すべき事項を電磁的方法により提供します。
- ② 前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から運用報告書の交付の請求があった場合には、これを交付します。

##### <変更後>

###### （運用状況にかかる情報の提供）

- ① 委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める事項にかかる情報を電磁的方法により提供します。
- ② 前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から前項に定める情報の提供について、書面の交付の方法による提供の請求があった場合には、当該方法により行なうものとします。

---

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

# トルコ・ボンド・マザーファンド

## 運用報告書 第14期 (決算日 2025年11月25日)

(作成対象期間 2024年11月23日～2025年11月25日)

トルコ・ボンド・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	トルコ・リラ建債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

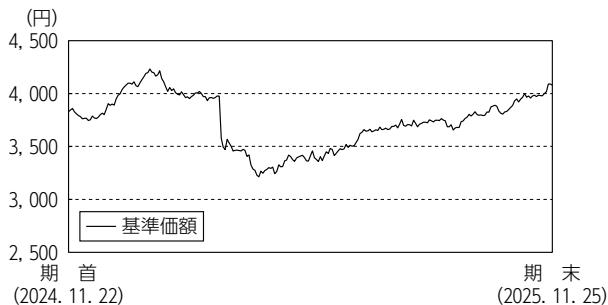
### 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

## ■当成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基 準 価 額		J P モルガン GB I - EM トルコ (円換算) (参考指標)	公社債 組 入 比 率
	円	%		
(期首) 2024年11月22日	3,829	—	3,208	95.2
11月末	3,792	△ 1.0	3,165	95.0
12月末	3,998	4.4	3,328	93.7
2025年1月末	4,179	9.1	3,478	92.5
2月末	3,985	4.1	3,312	93.0
3月末	3,457	△ 9.7	2,886	90.3
4月末	3,243	△ 15.3	2,708	91.0
5月末	3,393	△ 11.4	2,852	95.5
6月末	3,537	△ 7.6	2,972	94.5
7月末	3,711	△ 3.1	3,115	93.6
8月末	3,745	△ 2.2	3,142	92.0
9月末	3,795	△ 0.9	3,181	90.3
10月末	3,965	3.6	3,321	92.3
(期末) 2025年11月25日	4,079	6.5	3,413	96.3

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) J P モルガン GB I - EM トルコ (円換算) は、J P モルガン GB I - EM トルコ (トルコ・リラベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J P モルガン GB I - EM トルコ (トルコ・リラベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指數は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数值は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指數は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

## 《運用経過》

### ◆基準価額等の推移について

#### 【基準価額・騰落率】

期首：3,829円 期末：4,079円 騰落率：6.5%

### 【基準価額の主な変動要因】

トルコ・リラの対円での下落（円高）はマイナス要因となりましたが、投資している債券からの利息収入がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

### ◆投資環境について

#### ○トルコ債券市況

トルコ債券金利は、短期年限の金利が低下（債券価格は上昇）した一方で、中長期年限の金利は上昇（債券価格は下落）しました。

トルコ債券市場では、トルコ中央銀行が2024年12月以降に利下げを実施したこと、当成期首から2025年1月末にかけて金利は低下しました。2月から金利は方向感に欠ける動きとなりましたが、次回の大統領選挙における野党の有力候補と目されていたイスタンブル市長が3月に拘束されたことを受け、海外投資家がトルコ金融市場から資金を引き揚げる動きが強まり、金利は急上昇しました。トルコ中央銀行が4月に利上げを実施するなど為替相場の安定に努め、インフレ率の低下が続いたため、7月から利下げが再開されるとの期待が高まり、金利は低下しました。9月以降は連続で利下げが実施されましたが、当成期末にかけて金利は方向感に欠ける動きとなりました。

#### ○為替相場

トルコ・リラ円為替相場は下落しました。

トルコ・リラ為替相場は、トルコ当局による実質的な為替介入の下、対米ドルで緩やかに下落するよう誘導されました。米ドル円は、米国による関税政策を受けたリスク回避姿勢の強まりから下落する場面もありましたが、関税政策に対する過度な懸念の後退や自民党総裁選挙における高市氏の勝利などを受けて上昇（円安）しました。当成期では、米ドルの対円での上昇よりもトルコ・リラの対米ドルでの下落の方が大きく、トルコ・リラは対円で下落しました。

### ◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、主としてトルコ・リラ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、トルコ・リラ建ての国債を中心に投資する予定です。ポートフォリオの修正デュレーションについては、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

### ◆ポートフォリオについて

基本的な商品性格に基づき、トルコ・リラ建ての国債を中心に投資しました。

### ◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当成期における当ファンドの基準価額と参考指標の騰落率は、「当成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

## 《今後の運用方針》

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、主としてトルコ・リラ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、トルコ・リラ建ての国債を中心に投資する予定です。ポートフォリオの修正デュレーションについては、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

# トルコ・ボンド・マザーファンド

## ■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	一
その他費用 (保管費用)	5 (5)
(その他)	(0)
合計	5

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

## ■売買および取引の状況

### 公社債

(2024年11月23日から2025年11月25日まで)

外 国	トルコ		買付額	売付額
		国債証券	千トルコ・リラ 446,141	千トルコ・リラ 357,678 ( 35,000)
		特殊債券	—	27,210 ( — )

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

## ■主要な売買銘柄

### 公社債

(2024年11月23日から2025年11月25日まで)

当		期	
買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
TURKEY GOVERNMENT BOND (トルコ) 31.08% 2028/11/8	712,355 千円	TURKEY GOVERNMENT BOND (トルコ) 2025/9/10	463,539 千円
Turkey Government Bond (トルコ) 12.4% 2028/3/8	330,427	TURKEY GOVERNMENT BOND (トルコ) 26.2% 2033/10/5	414,381
TURKEY GOVERNMENT BOND (トルコ) 30% 2029/9/12	291,568	TURKEY GOVERNMENT BOND (トルコ) 17.8% 2033/7/13	273,431
Turkey Government Bond (トルコ) 10.5% 2027/8/11	218,073	Turkey Government Bond (トルコ) 12.4% 2028/3/8	224,439
Turkey Government Bond (トルコ) 10.6% 2026/2/11	132,521	TURKEY GOVERNMENT BOND (トルコ) 2025/4/9	140,672
Turkey Government Bond (トルコ) 11% 2027/2/24	97,175	COUNCIL OF EUROPE DEVELOPMENT BANK (国際機関) 28% 2027/3/22	111,604
TURKEY GOVERNMENT BOND (トルコ) 2025/9/10	41,679		

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ■組入資産明細表

### (1) 外国(外貨建) 公社債(通貨別)

作成期	当期						末		
	区分	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
			外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年末満
トルコ	千トルコ・リラ	782,000	千トルコ・リラ 626,558	千円 2,316,073	% 96.3	% 96.3	% 26.3	% 50.8	% 19.1

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (2) 外国(外貨建)公社債(銘柄別)

区分	銘柄	種類	年利率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
トルコ	Turkey Government Bond	国債証券	10.6000%	千トルコ・リラ 45,000	千トルコ・リラ 42,762	158,070	2026/02/11
	Turkey Government Bond	国債証券	11.0000%	35,000	26,514	98,011	2027/02/24
	Turkey Government Bond	国債証券	10.5000%	80,000	55,265	204,289	2027/08/11
	Turkey Government Bond	国債証券	12.4000%	40,000	26,613	98,375	2028/03/08
	TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	21.5000%	51,000	38,538	142,458	2032/04/28
	TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	10.4000%	87,000	39,229	145,010	2032/10/13
	TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	17.3000%	60,000	43,267	159,937	2028/07/19
	TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	26.2000%	106,000	93,398	345,248	2033/10/05
	TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	31.0800%	198,000	187,110	691,652	2028/11/08
	TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	30.0000%	80,000	73,859	273,020	2029/09/12
合計	銘柄数	10銘柄					
	金額			782,000	626,558	2,316,073	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2025年11月25日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
千円		%
公社債	2,316,073	95.3
コール・ローン等、その他	115,317	4.7
投資信託財産総額	2,431,391	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したもので  
す。なお、11月25日における邦貨換算レートは、1トルコ・リラ=3.696円  
です。(注3) 当期末における外貨建純資産(2,416,352千円)の投資信託財産総額  
(2,431,391千円)に対する比率は、99.4%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年11月25日現在

項目	当期末
(A)資産	2,455,393,834円
コール・ローン等	15,445,446
公社債(評価額)	2,316,073,495
未収入金	47,021,081
未収利息	72,073,242
前払費用	4,780,570
(B)負債	49,201,948
未払金	24,002,550
未払解約金	25,199,398
(C)純資産総額(A-B)	2,406,191,886
元本	5,898,939,333
次期繰越損益金	△ 3,492,747,447
(D)受益権総口数	5,898,939,333口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,079円

\*期首における元本額は7,172,959,364円、当作成期間中ににおける追加設定元本額は413,681,387円、同解約元本額は1,687,701,418円です。

\*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：  
トルコ・ボンド・オープン(毎月決算型) 5,054,541,154円  
トルコ・ボンド・オープン(年1回決算型) 844,398,179円

\*当期末の計算口数当りの純資産額は4,079円です。

\*当期末の純資産額が元本額を下回っており、その差額は3,492,747,447円です。

# トルコ・ボンド・マザーファンド

## ■損益の状況

当期　自2024年11月23日　至2025年11月25日

項目	当期
(A)配当等収益	611,543,080円
受取利息	611,535,816
その他収益金	7,264
(B)有価証券売買損益	△ 459,232,531
売買益	99,692,803
売買損	△ 558,925,334
(C)その他費用	△ 3,268,046
(D)当期損益金 (A + B + C)	149,042,503
(E)前期繰越損益金	△ 4,426,240,599
(F)解約差損益金	1,045,983,918
(G)追加信託差損益金	△ 261,533,269
(H)合計 (D + E + F + G)	△ 3,492,747,447
次期繰越損益金 (H)	△ 3,492,747,447

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

## 《お知らせ》

### ■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。(下線部を変更)

<変更前>

(運用報告書)

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める運用報告書を交付しません。

<変更後>

(運用状況にかかる情報)

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める事項にかかる情報を提供しません。